





『鹿児島盛り上げ隊』 わたしたち高校生が地元の魅力をSNSで世界に発信

| | | | | | | | | |
|--------|---------|--------------|---------|-----------------|--|-----------|---|------|
| 取組開始時期 | 2017年4月 | 取組の カテゴリー | ① 地域活性化 | 応募部門 (○を付ける) | | PF会員間連携部門 | ○ | 一般部門 |
|--------|---------|--------------|---------|-----------------|--|-----------|---|------|

| | | | |
|--------|-----------------------|---------------|---|
| 1. 団体名 | 学校法人原田学園 鹿児島情報高等学校 | 2. 連携先 の団体 | ◎鹿児島県庁、鹿児島市役所、◎株式会社九州博報堂、イオンモール鹿児島、 鹿児島の地域の商業施設等 |
|--------|-----------------------|---------------|---|

| | | | |
|-------------|--|----------------|---|
| 3. 取組 目的 | ① 高校生がSNSを活用した地元PR活動を通して若者の地元定着に繋げる ② 高校生が地元のあらゆる魅力をPRすることで地域の活性化に繋げる | 4. 関連する ゴール |     |
|-------------|--|----------------|---|

5. 取組経緯

- ◆鹿児島県知事感謝状（2019年3月、明治維新150周年取組校として受賞）
- ◆鹿児島県や鹿児島市が主催するイベントに多数参加
- ◆鹿児島県や鹿児島市がPRする伝統工芸品の動画を共同制作、SNS発信
- ◆地元企業と連携し、商品開発やPR活動
- ◆インフルエンサーとして大手企業と契約を結ぶ
- ◆報道機関計20番組出演(約50回)

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

鹿児島情報高等学校 情報処理科の生徒が教育の一環として鹿児島の魅力ある場所を訪れ体験しSNSを活用しその魅力を発信する。生徒自身が地元の魅力を感じることで若者の地元定着に繋げ、更に地域活性化にも寄与する。



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

『**地元の魅力を発見し、若者の地元定着・地域活性化を図る**』
地方を取り巻く課題として、若者の首都圏を中心とした県外流出がある。その要因のひとつに都会へのあこがれがあるが、生まれ育った地元にもたくさんの魅力がある。
教育の一環としての本活動を通し、地元の魅力を生徒自ら発見し、好きになることで、地元への定着を図り、更に地域活性化に繋げる。
(本校対象卒業生県内定着率) 活動前70% → 活動後90%

ステークホルダーとの連携

鹿児島県がごしまPR課・広報課、鹿児島市観光プロモーション課・産業支援課などと連携
鹿児島のPR活動を連携している。観光スポットや店舗等の記事は、過去5年間で5,000件を超え、それらをSNSで発信してきた。高校生目線の新しい視野の発信は斬新で、行政、各企業からはもちろん地域住民からも感謝されており、年々発展してきている。

モデル性・波及性

地域に詳しい各分野のスペシャリストを講師として学校に招き、生徒はインターネットなどを利用し地域について学習（IN PUT）する。まち歩きや取材先の選定は教員が口を出さず高校生の自由な発想に任せ、その体験活動をSNSを活用し発信（OUT PUT）する。

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）



【わたしたちの活動】 ①Twitter : <https://twitter.com/kagoshimamori>

②Instagram : https://www.instagram.com/ka_joho/



(Twitter)



(Instagram)

【これまでの報道】 ①TV... (全国放送) NHKあなたが主役50ボイス, NHK世界ふれあい街歩き, スーパーJチャンネル (地元放送) MBCてげてげ, KTSかごニュー, MBCニュースNOW, KTSけんナビっ!, MBC市民のひろば, MBCかごしま4 ②ラジオ...MBC岩崎弘志のてげてげハイスクール, KTSラジオトークインタビュー ③新聞...南日本新聞, 朝日新聞, リビング新聞, 市民のひろば